

令和7年度 事業所における自己評価総括表（ドットジュニア 千葉中央第1教室（放課後等デイサービス・児童発達支援））

子ども家庭庁が定める「放課後等デイサービスガイドライン」「児童発達支援ガイドライン」に基づいて、さらに強化・充実を図るべき点（事業所の強み）や、課題や改善すべき点を整理・分析しています。この自己評価総括表をもとに、業務・サービスの資質向上や改善をしていくことを目的としています。

<保護者アンケート調査時期：R7/11/17~R7/12/5> <職員アンケート調査及び検討時期：R7/11/17~R7/11/25>

強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
<p>お子さまが「楽しい」と感じる体験を提供するプログラム運営ができており、概ねご家族さまにご満足いただいているとご回答いただいていることです。</p>	<p>お子さまが「楽しかった」「また来たい！」と思えるように、一人ひとりの興味や得意なことを引き出す多様なプログラムを企画・提供しています。お子さまが主体的に活動を選び、スモールステップで小さな成功体験を積み重ねられるような手立てを意識しております。</p>	<p>お子さまひとりひとりの特性やニーズを把握し、さらに小さな成功体験を積みあげていけるように、多様なプログラムを企画・提供してまいります。主体的な自己決定や自己選択ができるような環境づくりを進めてまいります。</p>
<p>個別支援計画はお子さまとご家庭の願いやニーズが反映されたものになっており、個別支援計画や日々の支援について丁寧にご家族様に情報共有が行われているということです。</p>	<p>保護者のみなさまが、どんな些細なことでも気軽に相談できる「風通しの良い関係性」を築くことを重視しています。日々の送迎時にはお子さまの具体的な表われ、良かったところなどをお伝えしています。 サービス提供に関しては職員全員が振り返りや見直しの機会に参画しお子さまの支援について、専門性、資質の向上に努めています。</p>	<p>サービス担当者会議などでさらに全職員が参画してのサービスの質の向上に取り組んでまいります。</p>
<p>ご家族さまの質問や相談、要望等に対して適切に対応し、意見や希望等を伝えやすい雰囲気があると感じていただいていることです。</p>	<p>日々の送迎時のやりとりはもちろん、LINEや電話、HUGマイページなどのツールを用いて、密な情報連携を図っております。 お子さまを通して私たちも一緒に成長できるよう、ご家族を支援する機会を増やせるよう取り組んでいます。</p>	<p>2025年度には家族支援、子育てサポートとして参観の機会等を保護者さまに提案してまいりました。今後も積極的にご家族の支援機会を提供してまいります。</p>

弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	拠点として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取り組みや工夫が必要な点等
<p>災害時や緊急時の対応について保護者さまのなかにはわからない、「防災訓練」等の取組が見えないという声があります。</p>	<p>災害時や緊急時の対応についての情報発信の機会が少なかったことや、月次で取り組んでいる安全計画に基づく防災訓練の実施状況などを「見える化」する部分に課題があると感じています。</p>	<p>新規契約利用時に非常災害対応について十分な説明をします。 安全計画に基づく防災訓練について、お子さまが実際にいる場面での訓練などを防災教育の観点からプログラムとして実施し、様子についても可視化し情報発信してまいります。</p>
<p>教室の使用テナントの立地や構造上の課題（老朽化等）から、十分なバリアフリー環境が提供できていません</p>	<p>教室内が清潔で安全な環境になるように構造化された空間にするための環境づくりに努めています。 教室内は2025年度内に床の張替え工事を行い環境が改善されました。 男子トイレの老朽化や配置（教室外、廊下に1室）などなど設備面に課題があると感じています。 教室内ルールの掲示や意思表示カードなど、構造化し安全で快適な空間とするためにまだ改善できることがあります。</p>	<p>お子さまを受け入れるにあたって、清潔で安全で、構造化された空間となるよう環境整備に引き続き取り組んでいます。また快適に過ごさせている様子についてご家族さまにもご理解していただけるよう、子育てサポートなど教室内でのご様子を参観していただけるような機会を作ってまいります。</p>